

東日本大震災支援活動

石巻市

2011年5月

東日本大震災で大きな被害を受けた地域の一つである石巻市・・・ハンガープロジェクト協会として、石巻市の大街道小学校をはじめ、避難所や近隣の住宅地において衛生環境整備のための支援活動を行いました。

具体的には、仮設トイレや津波の汚泥が残る住宅内部への除菌ならびに消臭のための「次亜塩素酸水」の噴霧作業を行いました。

また、石巻市の社会福祉協議会・石巻市災害復興協議会・ボランティアセンターが設置されており、全国から支援に駆けつけたボランティアのテント村となっている専修大学石巻校舎を訪問し、同協議会のスタッフと打合せいたしました。

この度の支援活動に際しては、大田区の Penta-C 株式会社様のご協力をいただきました。



石巻市大街道小学校

石巻小学校は、生徒数約340人で教職員を入れると400人近い人になります。

校舎内トイレでの最初の噴霧作業時には、教頭先生に立ち会っていただきました。

「これまで、このような支援はありませんでした。よろしくお願いします。」との言葉。

校舎は三階建、各階ごとに2カ所のトイレがあります。

私たちが噴霧作業をしていると、休み時間に訪れる子供たちが、明るく元気な声で“こんにちは！ こんにちは！”とあいさつしてくれました。

また「何してるんですか？」との質問や「ありがとうございます。〜す。」とお礼を述べる子供たち。

子供たちが、さまざまな困難に負けることなく、すくすくと力強く育っていくことを心から願う思いです。



小学校の廊下にみんなの寄書

この度の東日本大地震により
被害に遭われた方々にお見舞い申し上げます。

犠牲になられた多くの方々のご冥福をお祈り申し上げますと共に
ご家族のみなさまに対しまして、深くお悔やみ申し上げます。

一日も早く復興することを心より願い、お祈りいたします。

NPO 法人 ハンガープロジェクト協会



小学校の仮設トイレでの噴霧作業（写真上下）

